

公開しなければならない臨床研究

* 利用する情報に合わせてどちらかにチェックをつけてください。

【個人を特定できる場合】

- ・情報を収集する時点で個人が特定できている場合
- ・対応表を自施設または提供元施設で保管している場合

注意) オプトアウトを行う研究(情報の利用拒否機会を設けている研究)は全てこちらに該当します。

【個人を特定できない場合】

- ・データベース、レジストリから条件を選択して抽出した情報を使用する場合

注意) 使用するデータの管理状況、取り扱い規程等により異なるため詳細は当該情報を管理している事務局、管理者等へ確認すること。

| | |
|----------|---|
| 研究課題名 | 再発肝臓治療選択におけるガイドライン適応の是非を判断する基準の作成：セーパーメトリクスによる検討 |
| 所属(診療科等) | 愛媛県立中央病院 消化器内科 |
| 研究責任者 | 平岡淳 (主任部長) |
| 研究機関 | 本研究は愛媛県立中央病院 消化器内科を中心に全国の多施設で実施します。詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。 |
| 研究期間 | 愛媛県立中央病院病院長許可日～2024年3月31日 |
| 研究目的と意義 | 本研究は再発を来した肝がん患者さんにおいて、初めて肝がんを指摘された時に使用することが主目的の肝がん診療ガイドラインを遵守すべきかどうか、体に負担の大きい医療を選ぶ基準を後ろ向きに検討していくことを目的としています。 再発の経過、状況によっては侵襲の大きな治療を繰り返すことで体(肝臓)への負担が大きくなって肝不全を将来起こしてしまう場合もあり得るため、将来の治療選択肢を増やすことにつながるような治療選択の参考指標を作成します |
| 研究内容 | <p>●対象となる患者さん 許可日～2021/3/31に肝がんを初めて診断されて治療を受けた方</p> <p>●利用する情報 性別、年齢、身長、体重、背景肝疾患、選択された治療内容、再発状況を含む臨床経過(腫瘍最大径、個数、血算、肝臓予備力を検討する通常診療で記</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>録されている生化学検査結果、腫瘍マーカーなど) 臨床検査、画像検査（腹部超音波、CT、MRI 検査結果：腹水の有無など） 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の 「問い合わせ」までご連絡ください。</p> <p>●研究の概要・方法これらのデータを臨床背景、臨床検査と合わせ解析を行います。</p> |
| 問い合わせ先 | <p>【研究担当者】 氏名：平岡淳（医師） 愛媛県立中央病院 消化器内科 住 所 : 松 山 市 春 日 町 83 電話：089（947）1111 FAX 089（943）4136 【相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 窓口：消化器内科外来 089（947）1111 受付時間 : 月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p> |